

子どもの
子どもによる
子どものための

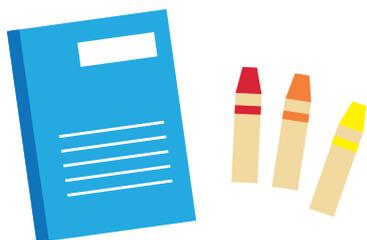
おゆずり会

ここ来ると
もらえるよ!

ゆずってくれると
うれしいな!

ゆずる

もらう



子どもが大切に使用して、きれいだけどもう使わないものや、買ったけれど使わなかった・余ってしまった文房具などがあれば、ぜひご提供ください。

これから小学校に入学する子、引っ越しや進級で新たに学校用品が必要な子たちにお譲りし大切に使用させていただきます。



2025年 3月30日(日)

12:00~16:00

ノースポート・モール

地下1階 のすぽぽーく

譲っていただいた物品を、大切にしてくれる方にお譲りします。欲しかったものや掘り出し物が見つかるかも!

対象物品 | クレヨン、クーピー、ふでばこ、定規、コンパス、算数セット、絵具セット、裁縫セット、水着、体操着、鉛筆(削っていないもの)、消しゴム(未使用)、ノート(未使用)、ほか(予定)

わたしたちが考えました!

認定NPO法人あっとほーむ 4年生プロジェクト

募集物品・譲渡方法など、おゆずり会の詳細はこちらのページをご覧ください。

<https://www.npoathome.com/oyuzurikai/>



4年生プロジェクトとは



認定 NPO 法人あっとほーむ（都筑区）の放課後児童クラブに通う小学4年生5人によるプロジェクト。神奈川県子ども・若者みらい提案実現プロジェクトの募集を見て「自分たちで企画してみたい！」と会議を進め発案した『子どもの、子どもによる、子どものためのおゆずり会』は、もう使っていないから誰かに譲りたいと思うものを、必要な子に譲り、物の循環・良い環境の循環・気持ちの循環につなげるというものです。本提案は、書類審査を通過し、神奈川県知事の前でプレゼンテーションを行い、見事優秀賞に選ばれました！

プレゼンテーション紹介

※ 一部を抜粋・編集したものです。Web サイトに全ての内容を掲載しています。

小学生のわたしたちがかだいに思うこと



おゆずり会のこうか 物のじゅんかん



おゆずり会のこうか 良いかんきょうのじゅんかん



おゆずり会のこうか きもちのじゅんかん



小学生になると、書写セット、絵具セットやリコーダーなど、お金を出して買わないといけないものが多いです。知り合いのおうちからももらうこともありますが、知り合いがない場合や他の県や国から転校してくる場合はもらうことができず、すべてお金を出して揃えないといけません。どんな家でも、お父さんお母さんの負担が大きいと思うし、1~2年したら使わなくなるものや小学校を卒業したら使わなくなるものが多い、ゴミになることも問題だと思います。

そこで私たちは、もう使わなくなったものを小さい子たちに譲る会を考えました。大人がお譲り会をしていることもありますが、子どもが中心になって会をすることを提案します。例えば、私たちは1~2年生の時に使っていた2Bの鉛筆がたくさんあります。4年生になった今はもっと細い鉛筆を使うことが多いので余っています。

このように、もう使わないものや小さい子に譲っていいと思うものを私たちが会場に持ち込み、次に小学生になる子や低学年の子、転校生や外国から来た子に、好きなものを選んでもらっていただけるように、「子どもの、子どもによる、子どものためのおゆずり会」という名前を考えました。

「私は3年生の時に鹿児島から転校してきました。地域によって揃えないといけないものが少しずつ違うので、必要なものをおゆずり会でもらえたらうれしいです。」(Sさん)

「私は外国人の親子と交流があります。日本の小学校の事がわからなくて心配だったと言っていたので、おゆずり会でものを揃えることと、地域のひととの交流や、県や市の取り組みがここで知れたら安心すると思います。」(Aさん)

おゆずり会は、物を譲る→もらう→使う、そしてまだ使えるものは次のおゆずり会でまた他の人に譲る→もらう→使うということができれば、物の循環になります。

それはよい環境の循環にもつながります。まだ使えるのに使わなくなったものは、いずれゴミになります。でも、おゆずり会を通してだれかに譲ることができれば、ゴミが減り、そのぶんゴミを処分するためのエネルギーが減るので環境がよくなります。

さいごに、おゆずり会はきもちのじゅんかんにもつながっています。私たちが大切に使用してきたものをもらった人が、ゆずってもらえてうれしいと思ってくれたら、私たちはうれしくなります。

そして、他のものもだれかの役に立てたらいいなと思うので、大切につかうようになります。このように、ものをゆずることだれかが喜んでくれて私たちもうれしくなるというきもちのじゅんかんができます。

認定 NPO 法人あっとほーむ 4年生プロジェクト

このプロジェクトは、4年生のうちに実現したいというメンバーの意思を尊重し、当年度最後の日曜日3月30日に実施することにしました。年度内の実施となったことにより神奈川県予算がつかないため、最初（今回）のおゆずり会は、みなさまからのご寄付によって実施させていただくことにしました。子どもたちが考えた社会貢献案の実現に、ぜひご協力をお願いいたします。

認定 NPO 法人あっとほーむ 4年生プロジェクト

